

CMSサーバー（VPS）オプション

マニュアル



CMSサーバー（VPS）オプション

1-1.概要	3
2-1.WordPressについて	4
3-1.Movable Typeについて	15
4-1.常時SSL対応について	23

※インストールに不安のある方には、代行サービスをご紹介しますので、FutureShopサポートまでご連絡ください。

※Six Apart、Movable Type、TypePadはSix Apart, Ltd.の登録商標です。





CMSサーバー（VPS）オプションは、FutureShop2のショップと同一のドメインでブログの作成が可能となるオプションです。

FutureShop2のショップで使用されているドメインの直下、または特定のサブディレクトリ内のコンテンツとして、このオプションでご使用になられるブログにアクセスできます。

特定ディレクトリ配下

ご指定いただいた特定のディレクトリへのアクセスでは、CMSサーバーの同じディレクトリの内容を表示

(例) blogディレクトリを指定された場合

<http://example.com/blog/>



<http://CMSサーバーのURL/blog/> を表示

ドメイン直下

/fs/以外のFutureShop2が使用しないディレクトリへのアクセスでは、CMSサーバーの内容を表示

<http://example.com/>



<http://CMSサーバーのURL/> を表示

データベースについて

セットアップ情報でお伝えしているデータベースには以下がございます。
WordPress、Movable Type以外のCMSをインストールする際は、こちらを参考にしてください。

WordPressデータベース：文字コードはutf8mb4です。

MovableTypeデータベース：文字コードはutf8です。

両者の違いは文字コードのみとなります。

WordPress・Movable Typeのシステム内容や不具合に関するご質問にはお答えできかねます。
また不具合につきましては各配布先にお問い合わせください。

Movable TypeはSix Aaprt, Ltd.の登録商標です。

Movable Typeをご利用になるには、ライセンスの購入が必要になります。
ライセンスは別途ご購入ください。

<http://www.sixapart.jp/movabletype/license/>



WordPressについて

■ WordPressのダウンロードは不要です。

WordPressに関しては、CMSサーバーのルートディレクトリ（/public_html）にアップロードされています。

インストールはされていません。

インストール用ファイルなどの情報は、セットアップ完了のお知らせに添付されているセットアップ情報に掲載されています。

WordPress管理用のディレクトリにはBASIC認証が設定されています。
BASIC認証のID/パスワードはセットアップ情報に掲載されています。

ドメイン直下でご利用の場合

連携URLを開くと、BASIC認証ダイアログが表示されますので、BASIC認証アカウント名とBASIC認証パスワードを入力してください。

WordPressのインストールが始まります。

特定ディレクトリ配下でご利用の場合

CMSサーバーのルートディレクトリ（/public_html）配下に、連携ディレクトリ（例 /public_html/blog）を作成し、次ページの記述を参考にWordPressファイルを移動して、インストールしてください。

移動したディレクトリを開くと、BASIC認証ダイアログが表示されますので、BASIC認証アカウント名とBASIC認証パスワードを入力してください。

WordPressのインストールが始まります。

※WordPress以外のCMSをご利用の場合、WordPressのファイルは適宜別のディレクトリに移動するなどしてください。

※WordPressファイルを、任意のディレクトリにアップロードしていただくこともできます。

WordPressのディレクトリを移動する（特定ディレクトリ配下の場合のみ）

CMSサーバーのルートディレクトリ（/public_html）にアップロードされているWordPressファイルを特定ディレクトリに移動します。

FTPソフトを使用して、「CMSオプション セットアップ完了のお知らせ」に記載されたFTPサーバへアクセスしてください。

FTPサーバに接続すると、ルートディレクトリ「/」に接続されます。

名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
logs	2017/11/16 3:44	<DIR>		rwxf-xr...	1001
mysql	2017/11/16 5:00	<DIR>		rwxf-xr...	1001
public_html	2017/11/15 20:00	<DIR>		rwxf-xr...	1001
.htpasswd	2017/11/15 20:00	48	ht..	rw-r--r--	1001

public_htmlに移動してください。

名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
wp-admin	2017/11/01 18:27	<DIR>		rwxf-xr...	1001
wp-content	2017/11/15 20:05	<DIR>		rwxf-xr...	1001
wp-includes	2017/11/01 18:27	<DIR>		rwxf-xr...	1001
.htaccess	2017/11/15 20:00	161	ht..	rw-r--r--	1001
index.php	2013/09/25	418	php	rw-r--r--	1001
license.txt	2017/01/03	19,935	txt	rw-r--r--	1001
readme.html	2017/11/01 18:27	10,303	html	rw-r--r--	1001
wp-activate.php	2016/09/28	5,447	php	rw-r--r--	1001
wp-blog-header.php	2015/12/19	364	php	rw-r--r--	1001
wp-comments-post.php	2016/08/29	1,627	php	rw-r--r--	1001
wp-config-sample.php	2017/11/01 18:27	3,886	php	rw-r--r--	1001
wp-cron.php	2015/05/25	3,286	php	rw-r--r--	1001
wp-links-opml.php	2016/11/21	2,422	php	rw-r--r--	1001
wp-load.php	2016/10/25	3,301	php	rw-r--r--	1001
wp-login.php	2017/05/13	34,327	php	rw-r--r--	1001
wp-mail.php	2017/01/11	8,048	php	rw-r--r--	1001
wp-settings.php	2017/04/07	16,200	php	rw-r--r--	1001
wp-signup.php	2017/01/24	29,924	php	rw-r--r--	1001
wp-trackback.php	2016/10/15	4,513	php	rw-r--r--	1001
xmlrpc.php	2016/09/01	3,065	php	rw-r--r--	1001

public_htmlに新しいディレクトリを作成し、「.htaccess」以外の全ファイルを移動してください。特定ディレクトリ配下の場合、連携ディレクトリ内にファイルを移動します。例では「blog」ディレクトリに移動しています。

名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
blog	2017/11/17 9:33	<DIR>		rwxf-xr...	1001
wp-admin	2017/11/17 9:52	<DIR>		rwxf-xr...	1001
wp-content	1001
wp-includes	1001
.htaccess	1001
index.php	1001
license.txt	1001
readme.html	1001
wp-activate.php	1001
wp-blog-header.php	1001
wp-comments-post.php	2016/08/29	1,627	php	rw-r--r--	1001
wp-config-sample.php	2017/11/17 9:52	2,853	php	rw-r--r--	1001
wp-config.php	2017/11/16 16:40	4,176	php	rw-rw-...	1001
wp-cron.php	2017/11/17 9:52	3,669	php	rw-r--r--	1001
wp-links-opml.php	2016/11/21	2,422	php	rw-r--r--	1001
wp-load.php	2017/11/17 9:52	3,306	php	rw-r--r--	1001
wp-login.php	2017/11/17 9:52	36,583	php	rw-r--r--	1001
wp-mail.php	2017/01/11	8,048	php	rw-r--r--	1001
wp-settings.php	2017/11/17 9:52	16,246	php	rw-r--r--	1001
wp-signup.php	2017/11/17 9:52	30,071	php	rw-r--r--	1001
wp-trackback.php	2017/11/17 9:52	4,620	php	rw-r--r--	1001
xmlrpc.php	2016/09/01	3,065	php	rw-r--r--	1001

「blog」に移動しました。

名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
blog	2017/11/17 9:33	<DIR>		rwxf-xr...	1001
.htaccess	2017/11/17 11:38	495	ht..	rw-r--r--	1001

インストールウィザードによる設定

WordPress の設定

ブラウザから

「CMSオプション セットアップ完了のお知らせ」に記載されたWordPress管理用URL、または前ページでWordPressファイルを移動したディレクトリにアクセスして、WordPressインストールを開始します。

1 設定開始

「さあ、始めましょう！」を押下してください。

2 データベース接続情報

「CMSオプション セットアップ完了のお知らせ」に記載されたデータベース接続情報を次の通りに入力してください。入力できたら送信を押下してください。

3 インストール実行

インストール実行を押下してください。



4 WordPressブログの設定

各項目を入力して、「WordPressをインストール」をクリックしてください。

ログインIDやパスワードを不正に解析されるパスワードクラッキングや、CMSの脆弱性を狙った不正アクセスが増えています。不正なアクセスを防ぐためにも、ID/パスワード設定の際、下記対策をとっていただきますようお願いいたします。

5 インストール完了

「ログイン」をクリックして、管理画面にログインしてください。



6 ログイン

登録したユーザー名とパスワードでログインします。



6 ダッシュボードの表示と更新

「今すぐ更新してください。」のリンクが表示されていたら、押下します。
※表示がない場合は次の項目へ進んでください。



7 WordPressの更新

「今すぐ更新」を押下します。



8 WordPressブログの設定

特定ディレクトリ配下の場合

サイドメニューの「設定>一般設定」を選択してください。
WordPress アドレス (URL)およびサイトアドレス (URL)を以下のように記載してください。

WordPress アドレス (URL) : **店舗独自ドメインURL+指定された特定ディレクトリ**
サイトアドレス (URL) : **店舗独自ドメインURL+指定された特定ディレクトリ**

(例)

店舗独自ドメイン : **https://example.com/**
blogディレクトリを指定された場合なら
WordPress アドレス (URL) : **https://example.com/blog/**
サイトアドレス (URL) : **https://example.com/blog/**

※常時SSL対応店舗でない場合は、**http://**から始まるURLとなります。
入力したら「変更を保存」を押下してください。

ドメイン直下の場合

WordPress アドレス (URL) : **店舗独自ドメインURL**
サイトアドレス (URL) : **店舗独自ドメインURL**

(例)

店舗独自ドメイン : **https://example.com/**
WordPress アドレス (URL) : **https://example.com/**
サイトアドレス (URL) : **https://example.com/**

※常時SSL対応店舗でない場合は、**http://**から始まるURLとなります。
入力したら「変更を保存」を押下してください。

「変更を保存」を押下するとエラーが表示されます。
(データベースに新しいWordPressアドレスが登録されたため、
現在ログインしているアドレスと不整合が起きたというエラーです。)
そのままwp-config.phpの編集(次のページの作業)を行ってください。

上記ディレクトリは一例です。任意のディレクトリにWordPressファイルを配置した場合などは適宜読み替えて設定してください。

9 [重要] wp-config.php修正

- 1 自動作成されたwp-config.php をサーバからダウンロードしてください。
- 2 wp-config.php ファイルをテキストエディタで開いてください。
- 3 本オプション独自のスクリプトを追記します ※下記「追加スクリプト」参照
- 4 スクリプトを追記したwp-config.php ファイルをサーバに上書きアップロードしてください。
- 5 アップロードしたら、[前ページで登録したWordPress アドレス \(URL\)](#)にアクセスしてログインします。

■追記スクリプト

```
if (strlen($_SERVER['HTTP_X_FORWARDED_SERVER']) > 0) {  
    $_SERVER['SERVER_NAME'] = $_SERVER['HTTP_X_FORWARDED_SERVER'];  
    $_SERVER['HTTP_HOST'] = $_SERVER['HTTP_X_FORWARDED_SERVER'];  
}
```

スクリプトは

```
/**#@+  
 * 認証用ユニークキー
```

または

```
/**#@+  
 * Authentication Unique Keys and Salts.
```

と書かれている行の直前に追加します。

※ Windows のメモ帳でこのファイルを編集しないようにお願いいたします。
必ずUTF-8のBOMなし(UF-8N)で保存できるテキストエディタ(秀丸,TeraPadなど)をご利用ください。

```
/** MySQL hostname */  
define('DB_HOST', 'localhost');  
↓  
/** Database Charset to use in creating database tables. */  
define('DB_CHARSET', 'utf8mb4');  
↓  
/** The Database Collate type. Don't change this if in doubt. */  
define('DB_COLLATE', '');  
↓  
if (strlen($_SERVER['HTTP_X_FORWARDED_SERVER']) > 0) {  
    $_SERVER['SERVER_NAME'] = $_SERVER['HTTP_X_FORWARDED_SERVER'];  
    $_SERVER['HTTP_HOST'] = $_SERVER['HTTP_X_FORWARDED_SERVER'];  
}  
↓  
/**#@+  
 * Authentication Unique Keys and Salts.  
 *  
 * Change these to different unique phrases!  
 * You can generate these using the [link https://api.wordpress.org/secret-key/1.1/salt/ WordPress.org secret-key service]  
 * You can change these at any point in time to invalidate all existing cookies. This will force all users to have to log in again.
```

■ 常時SSL対応

一般的な場合、wp-config.phpに以下の追記が必要となります。
wp-config.phpに記述がない場合は、追記してください。

```
$_SERVER['HTTPS'] = 'on';  
$_ENV['HTTPS'] = 'on';
```

下記部分より上に記載ください。
/** Sets up WordPress vars and included files. */
require_once(ABSPATH . 'wp-settings.php');

※ Windows のメモ帳でこのファイルを編集しないようにお願いいたします。
必ずUTF-8のBOMなし(UTF-8N)で保存できるテキストエディタ(秀丸,TeraPadなど)をご利用ください。

```
/**↓  
 * 開発者へ: WordPress デバッグモード↓  
 * ↓  
 * この値を true にすると、開発中に注意 (notice) を表示します。↓  
 * テーマおよびプラグインの開発者には、その開発環境においてこの WP_DEBUG を使用することを強く推奨します。↓  
 * ↓  
 * その他のデバッグに利用できる定数については Codex をご覧ください。↓  
 * ↓  
 * @link http://wpdocs.osdn.jp/WordPress%E3%81%A7%E3%81%AE%E3%83%87%E3%83%90%E3%83%83%E3%82%B0↓  
 * ↓  
define('WP_DEBUG', false);↓  
↓  
/* 編集が必要なのはここまでです ! WordPress でブログをお楽しみください。 */↓  
↓  
/** Absolute path to the WordPress directory. */↓  
if ( !defined('ABSPATH') )↓  
    define('ABSPATH', dirname(__FILE__) . '/');↓  
↓  
$_SERVER['HTTPS'] = 'on';↓  
$_ENV['HTTPS'] = 'on';↓  
↓  
/** Sets up WordPress vars and included files. */↓  
require_once(ABSPATH . 'wp-settings.php');
```

プラグインの導入またはカスタマイズされている場合、この限りではありません。

追記いただく場所によっては、ログインできなくなるなど不正な動作となる場合がございます。
WordPress構築を依頼された制作会社様、もしくは弊社サポートまでお問い合わせください。

■ インストール用ファイルの削除

安全のため、下記のファイルを削除してください。

[WordPressインストールフォルダ/wp-admin / install.php]

■ パーマリンクが動作しない場合

パーマリンク（記事単体ページのURL）が動作しない場合、以下の手順で操作してください。

.htaccessファイルのアップロード

WordPressを配置したディレクトリに、空の「.htaccess」という名前のファイルをアップロードしてください。

名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
wp-admin	2017/11/17 19:24	<DIR>		rw-r--r--	1001
wp-content	2017/11/28 10:42	<DIR>		rw-r--r--	1001
wp-includes	2017/11/17 19:24	<DIR>		rw-r--r--	1001
.htaccess	2017/11/28 10:53	0	ht...	rw-r--r--	1001
index.php	2013/09/25	418	php	rw-r--r--	1001
license.txt	2017/01/03	19,935	txt	rw-r--r--	1001
readme.html	2017/11/17 19:24	10,303	html	rw-r--r--	1001
wp-activate.php	2017/09/23 21:21	5,434	php	rw-r--r--	1001
wp-blog-header.php	2015/12/19	364	php	rw-r--r--	1001

パーマリンク設定の変更

WordPress管理画面の設定>パーマリンク設定にて、以下のいずれかのオプションを選択してください。

- ・基本
- ・日付と投稿名
- ・月と投稿名
- ・数字ベース
- ・投稿名

※カスタム構造以外での動作を確認しております。
カスタム構造については弊社ではサポートできません。制作会社様にご相談ください。

WordPressが.htaccessファイルを更新し、パーマリンクが動作します。



ダッシュボード

投稿

メディア

固定ページ

コメント

外観

プラグイン

ユーザー

ツール

設定

一般

投稿設定

表示設定

ディスカッション

メディア

パーマリンク設定

メニューを閉じる

パーマリンク設定

ヘルプ

パーマリンク構造を更新しました。

WordPressではパーマリンクやアーカイブにカスタム URL 構造を使うことができます。URL をカスタマイズすることで、リンクの美しさや使いやすさ、そして前方互換性を改善できます。利用できるタグはたくさんありますが、以下にいくつか試していただける例を用意しました。

共通設定

基本 `https://example.com/blog/?p=123`

日付と投稿名 `https://example.com/blog/2017/11/28/sample-post/`

月と投稿名 `https://example.com/blog/2017/11/sample-post/`

数字ベース `https://example.com/blog/archives/123`

投稿名 `https://example.com/blog/sample-post/`

カスタム構造 `https://example.com/blog /%postname%/`

利用可能なタグ:

うまく更新できない場合は、.htaccessの属性を書き込み可能に設定して、もう一度パーマリンク設定を行ってください。

プログラムの入手とアップロード

Movable Typeの商用ライセンスについては、提供元のシックス・アパート社（<http://www.sixapart.jp/>）にお問い合わせください。

■ Movable Type6 のダウンロード

<http://www.movabletype.jp/>
よりライセンスご購入の上、ダウンロードしてください。

「MT-6_x_x.zip」といったファイルがダウンロードされますので、解凍ツールで展開してください。

■ アップロード

ダウンロードしたファイルを解凍し、CMSサーバーのルートディレクトリ（/public_html）にアップロードします。

FTPソフトを使用して、「CMSオプション セットアップ完了のお知らせ」に記載されたFTPサーバへアクセスしてください。

FTPサーバに接続すると、ルートディレクトリ「/」に接続されます。

名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
logs	2017/11/16 3:44	<DIR>	<DIR>	rwxf-xr...	1001
mysql	2017/11/16 5:00	<DIR>	<DIR>	rwxf-xr...	1001
public_html	2017/11/15 20:00	<DIR>	<DIR>	rwxf-xr...	1001
.htpasswd	2017/11/15 20:00	48	ht...	rw-r--r--	1001

public_htmlに移動してください。

※public_htmlには、あらかじめWordPressファイルが配置されています。
Movable Typeをご利用の場合は、別のディレクトリに移動するか、削除してください。
※ルートディレクトリ「/」にある「.htpasswd」ファイルも不要な場合は削除してください。
（セットアップ情報にある「管理用ページ認証情報」は無効となります。）

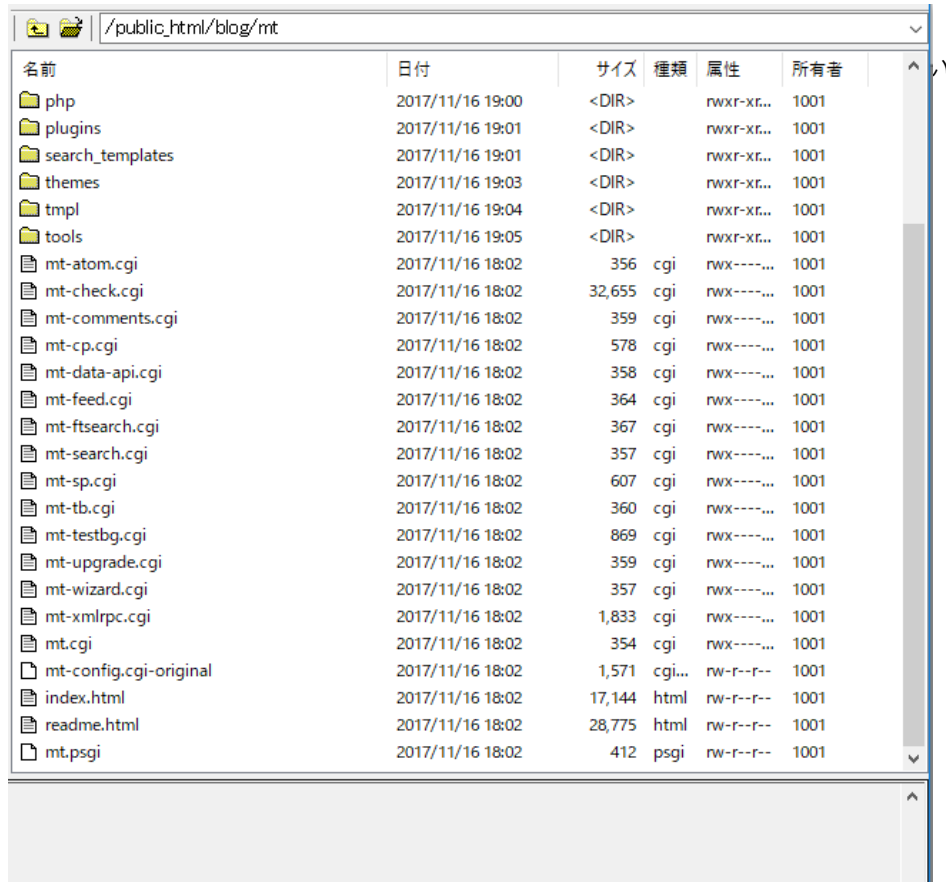
名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
wp-admin	2017/11/01 18:27	<DIR>	<DIR>	rwxf-xr...	1001
wp-content	2017/11/15 20:05	<DIR>	<DIR>	rwxf-xr...	1001
wp-includes	2017/11/01 18:27	<DIR>	<DIR>	rwxf-xr...	1001
.htaccess	2017/11/15 20:00	161	ht...	rw-r--r--	1001
index.php	2013/09/25	418	php	rw-r--r--	1001
license.txt	2017/01/03	19,935	txt	rw-r--r--	1001
readme.html	2017/11/01 18:27	10,303	html	rw-r--r--	1001
wp-activate.php	2016/09/28	5,447	php	rw-r--r--	1001
wp-blog-header.php	2015/12/19	364	php	rw-r--r--	1001
wp-comments-post.php	2016/08/29	1,627	php	rw-r--r--	1001
wp-config-sample.php	2017/11/01 18:27	3,886	php	rw-r--r--	1001
wp-cron.php	2015/05/25	3,286	php	rw-r--r--	1001
wp-links-opml.php	2016/11/21	2,422	php	rw-r--r--	1001
wp-load.php	2016/10/25	3,301	php	rw-r--r--	1001
wp-login.php	2017/05/13	34,327	php	rw-r--r--	1001
wp-mail.php	2017/01/11	8,048	php	rw-r--r--	1001
wp-settings.php	2017/04/07	16,200	php	rw-r--r--	1001
wp-signup.php	2017/01/24	29,924	php	rw-r--r--	1001
wp-trackback.php	2016/10/15	4,513	php	rw-r--r--	1001
xmlrpc.php	2016/09/01	3,065	php	rw-r--r--	1001

特定ディレクトリ配下の場合

public_htmlの中に、指定されたディレクトリと同じ名称のディレクトリを作成してください。
作成したディレクトリの中にMovable Typeのプログラムを設置するディレクトリを作成してください
(例 : /public_html/blog/mt/)

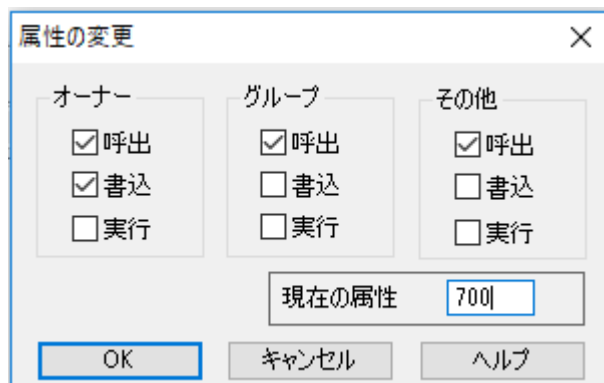
ドメイン直下の場合

public_htmlの中に、Movable Typeのプログラムを設置するディレクトリを作成してください
(例 : /public_html/mt/)



名前	日付	サイズ	種類	属性	所有者
php	2017/11/16 19:00	<DIR>		rwxr-xr...	1001
plugins	2017/11/16 19:01	<DIR>		rwxr-xr...	1001
search_templates	2017/11/16 19:01	<DIR>		rwxr-xr...	1001
themes	2017/11/16 19:03	<DIR>		rwxr-xr...	1001
tmpl	2017/11/16 19:04	<DIR>		rwxr-xr...	1001
tools	2017/11/16 19:05	<DIR>		rwxr-xr...	1001
mt-atom.cgi	2017/11/16 18:02	356	cgi	rwX----	1001
mt-check.cgi	2017/11/16 18:02	32,655	cgi	rwX----	1001
mt-comments.cgi	2017/11/16 18:02	359	cgi	rwX----	1001
mt-cp.cgi	2017/11/16 18:02	578	cgi	rwX----	1001
mt-data-api.cgi	2017/11/16 18:02	358	cgi	rwX----	1001
mt-feed.cgi	2017/11/16 18:02	364	cgi	rwX----	1001
mt-ftsearch.cgi	2017/11/16 18:02	367	cgi	rwX----	1001
mt-search.cgi	2017/11/16 18:02	357	cgi	rwX----	1001
mt-sp.cgi	2017/11/16 18:02	607	cgi	rwX----	1001
mt-tb.cgi	2017/11/16 18:02	360	cgi	rwX----	1001
mt-testbg.cgi	2017/11/16 18:02	869	cgi	rwX----	1001
mt-upgrade.cgi	2017/11/16 18:02	359	cgi	rwX----	1001
mt-wizard.cgi	2017/11/16 18:02	357	cgi	rwX----	1001
mt-xmlrpc.cgi	2017/11/16 18:02	1,833	cgi	rwX----	1001
mt.cgi	2017/11/16 18:02	354	cgi	rwX----	1001
mt-config.cgi-original	2017/11/16 18:02	1,571	cgi...	rw-r--r--	1001
index.html	2017/11/16 18:02	17,144	html	rw-r--r--	1001
readme.html	2017/11/16 18:02	28,775	html	rw-r--r--	1001
mt.psgi	2017/11/16 18:02	412	psgi	rw-r--r--	1001

アップロードが終わったら、mt フォルダ内にある「.cgi」の拡張子を持つ全てのファイルと、「mt-config.cgi-original」ファイルのパーミッション(属性)を「700」にします。



※お使いのソフトによって、「属性」の表現が違う場合があります。

インストールウィザードによる設定

Movable Type の設定

ファイルのアップロード、『.cgi』ファイルのパーミッションの変更などが完了しましたら、プログラムをアップロードした階層に、**連携URL（独自ドメイン）**でWebブラウザからアクセスしてください。

例)

非SSLの場合 <http://www.example.com/blog/mt/>

常時SSL対応 <https://www.example.com/blog/mt/>

連携URL（独自ドメイン）

※連携URLは設定完了報告メールに記載しておりますのでご確認ください。

1 サインイン

「サインイン」をクリックしてください。



2 使用言語設定

「開始」をクリックしてください。



3 システムチェック

「次へ」をクリックしてください。



4 データベース設定

「データベースの種類」のプルダウンメニューから、「MySQL」を選択してください。



データベースサーバは
localhostで変更なし

MovableTypeデータベース名

データベースユーザ名

データベースパスワード

「次へ」をクリックしてください。



5 メール設定

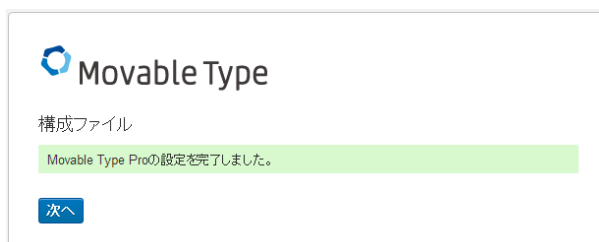
「次へ」をクリックしてください。



※Movable Type6ではシステムメールアドレスが必須のため入力してください。
※本オプションサービスでは、メール送信プログラムは提供しておりません。
「選択してください」の状態のまま「次へ」をクリックしてください。

6 設定完了

「次へ」をクリックしてください。



7 アカウント作成

各情報を入力してください。（任意に設定していただけます）



アカウントの作成

システム管理者のアカウントを作成してください。作成が完了すると、データベースを初期化します。

ユーザー名
 ログイン用のユーザーIDです

表示名
 管理画面で表示される名称です

電子メール

使用言語
日本語

パスワード
 パスワードを入力してください。(8文字以上)

パスワード確認

[次へ](#)

「○○admin」等の簡易なIDは、不正に解析されやすいため、複雑な推測されにくい文字列をIDとして設定して下さい。

パスワード設定は、半角の大文字小文字を組み合わせた英数字で、8桁以上の辞書などに掲載されていない複雑なものを推奨いたします。

※文字数が少ないと不正に解析されてしまいます。

ログインIDやパスワードを不正に解析されるパスワードクラッキングや、CMSの脆弱性を狙った不正アクセスが増えています。

不正なアクセスを防ぐためにも、ID/

パスワード設定の際、上記対策をとっていただきますようお願いいたします。

8 ウェブサイトの作成

各情報を入力して、「インストール」をクリックしてください。
ウェブサイトURLにはお送りしたメールの「連携URL」を入力してください
ウェブサイトパスには、/public_html/の後にご指定のディレクトリ名を追加してください
/public_html/より前は自動的に出力されているままにしてください



The screenshot shows the Movable Type installation configuration page. At the top is the Movable Type logo. Below it is the heading "最初のウェブサイトを作成" (Create your first website). A paragraph explains that website URL and file path must be correctly set. There are four input fields: "ウェブサイト名" (Website name) with "First Website", "ウェブサイトURL" (Website URL) with "http://...", "ウェブサイトパス" (Website path) with "/var/www/suexec-home/homepage/public_html/blog/", and "テーマ" (Theme) with "Rainier". There are also dropdown menus for "タイムゾーン" (Time zone) set to "UTC+9(日本標準時)". At the bottom are "インストール" (Install) and "戻る" (Back) buttons.

9 インストール完了

インストールが完了しました。「サインイン」をクリックしてください。



The screenshot shows the Movable Type installation completion page. At the top is the Movable Type logo. Below it is the heading "インストールを完了しました！" (Installation completed!). A scrollable list contains the following items:

- 新しいテンプレートコメントスロットルを作成しています...
- データベースをバージョン6.0008にアップグレードしました。
- ブラダインProfessional Packをインストールしました。
- ブラダインCommunity Packをインストールしました。
- ブラダインMultiBlogをインストールしました。
- ブラダインStyleCatcherをインストールしました。
- ブラダインLoupeをインストールしました。
- ブラダインWidget Manager Upgrade Assistantをインストールしました。
- ブラダインFormattedTextをインストールしました。

At the bottom is a button labeled "Movable Type | サインイン" (Movable Type | Sign in).

10 適切なパーミッションの生成

Movable Typeは、標準状態ではディレクトリのパーミッションを「777」で生成しますが、この設定はセキュリティ上望ましくありません。

「mt-config.cgi」の末尾に以下のように追記をしていただくことにより、適切なパーミッションで生成されるようになります。

```
DirUmask 0072
HTMLPerms 0604
UploadPerms 0604
```

- ①「mt-config.cgi」をダウンロードします
- ②「mt-config.cgi」をテキストエディタで開き、上記のコードを末尾に貼り付けます
- ③「mt-config.cgi」をサーバにアップロードして上書きします

11 インストール用ファイルの削除

安全のため、インストール完了後に、下記の4つのファイルを削除してください。

```
mt-check.cgi
mt-testbg.cgi
mt-upgrade.cgi
mt-wizard.cgi
```

■ 常時SSL対応

Movable Type6の場合、メニューより設定-公開設定-ウェブサイトURL / ブログURLを確認の上、https:// から登録されていない場合は、正しいURLに修正してください。

詳しくはMovableTypeの[公式マニュアル](#)等をご覧ください。



常時SSL対応について

■ CMSサーバーの独自ドメインSSL適用

CMSサーバーについても、店舗様の独自ドメインSSL証明書を適用できます。ドメイン直下（トップページをWordpress化する場合など）・特定ディレクトリ配下（ブログを運用する場合など）のいずれの場合も同様となります。

CMSから生成されるすべてのページについて、常時SSLとなります。SSLによって保護された通信とするために、ページに出力されるHTMLタグ中の画像パスその他は、https:// から呼び出すよう記述する必要があります。

構築作業時の注意

CMSサーバーを店舗様の独自ドメインで閲覧するための設定作業が完了するまでは、「https://店舗様の独自ドメイン/」で**CMSサーバーを閲覧することはできません。**HOSTSファイルにて設定した場合も同様です。

■ .htaccess

CMSサーバーにおいて、http://~でアクセスされた場合に、https://~へ転送する場合の記載方法をご紹介します。

```
RewriteEngine on
RewriteCond %{HTTP:X-Forwarded-Host} !^$
RewriteCond %{HTTP:X-Forwarded-Proto} !^https$
RewriteRule ^(.*)$ https://%{HTTP:X-Forwarded-Host}%{REQUEST_URI} [R=301,L]
```